

## 【メッセージ】

あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、令和5年の輝かしい新春を健やかに迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシアによるウクライナ侵攻に端を発した国際情勢の変化により、中長期的なエネルギーや原材料等の価格・供給動向は見通せず、円安基調と相まって、町民の皆様の生活や事業者経営は、これまで以上に厳しい状況にあったと思います。

こうしたことから、町といたしましては、地域応援クーポン事業やプレミアム商品券発行事業、水産加工業をはじめとした町内事業者物価高騰対策支援事業などを講じ、町民生活と地域経済を支える施策を展開してまいりました。

本年は、令和3年6月に策定いたしました、新たな「岩内町総合振興計画」に盛り込んだ施策の中で、子育て世帯から特にニーズが高かった、町の基幹的な保育所としての役割を担う「いわない東保育所」と、保育所に併設された「地域子育て支援センター」が4月にオープンいたします。地域子育て支援センターでは、インクルーシブ遊具が設置され、一時預かり事業も実施されるなど、子育て世帯が気軽に集い、遊び・相談などが出来る場となるよう運営してまいります。

また、義務教育9年間の発展を踏まえた一貫性のある教育活動を推進するために整備いたします。施設一体型義務教育学校につきましては、令和8年度の開校を目指し、旧中央小学校敷地において本格的な工事に着手する予定となっております。

町の顔となる道の駅を含む中心市街地につきましては、利便性と持続性の高い町づくりを進めていくため、都市計画マスタープランの高度化計画として位置付けしております「岩内町立地適正化計画」の策定作業を本格化するなど、計画の基本理念であります「健やかな町づくり」の実現を目指してまいります。

いずれにいたしましても、ウィズコロナの下、社会経済活動の正常化が進み、観光業を中心に回復傾向の動きが見られることから、国の施策動向や地域経済状況を見極めながら、的確な町政運営を進めてまいりますので、町民皆様の一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、本年が皆様にとりまして、新たな希望に満ちた幸せな年となりますことを心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

令和5年1月1日

岩内町長 木村 清彦